

第8回ロボットトライアスロン タイム早見表 (08/09/24 版)

場所／種目	反則行為	ペナルティタイム	判定	競技再開位置などについて
コース上	コース操作	退場	コース構成物を操作して競技を有利に進めようとする行為	反則のあった場所か、そこよりもスタート方向に戻った場所から復帰させる。
	コースアウト	5秒／回	ロボットの一部が、コース外の地面に接地したとき	
	ハンド	5秒／回	競技者がロボットに触れたとき。	
	衝突	5秒／回	ロボットが、障害物や迷宮の壁、標的ガードなどに衝突したとき。但しセンシングに関する接触は除く。	
ライントレース	ライン逸脱	5秒／回	ロボットの全部がラインをはずれたとき。但し障害物回避時は除く。	
迷宮	迷宮入り	右下図を参照	迷宮の通過をあきらめたとき	迷宮内のガイドラインから再開
ブロック運び	ブロック未着	10秒／個	競技終了時点で、ブロックがA1エリアに完全に収まっておらず、A2エリアにも置かれていないとき	ブロック運びのスタートラインか通過済のガイドラインから復帰させる。ロボットの向きはゴール方向
種目	加点行為	ボーナスタイム	判定	
ブロック運び	ブロックリフト	20秒／個	競技終了時点で、ブロックがA2エリアにおかれているとき	

- 審判の短笛で競技開始，長笛（あるいは3回の短笛）で競技終了
- 反則行為・加点行為があった場合，主審は笛を鳴らし，その種類を告げる。
- 副審が，反則行為・加点行為を認めたとき，旗を上げて，主審に判断を促す。
- 同時に複数の反則が生じた場合，主となる反則のみカウントする。
- 競技者が，完走をあきらめたときは，リタイヤとする。
- 競技者はスタート方向に戻った場所から競技を継続できる。
- コース上の課題をスキップして，ロボットを先に進めた場合は，完走をあきらめたものとみなしリタイヤとする。但し，迷宮入りの場合を除く。
- ロボットの成績は，スタートからゴールまでの「走行タイム」に，「ペナルティタイム」を加え，「ボーナスタイム」を減じた，「総合タイム」で競う。

